

平成28年度版「青森県の男女共同参画の現状と施策」の概要

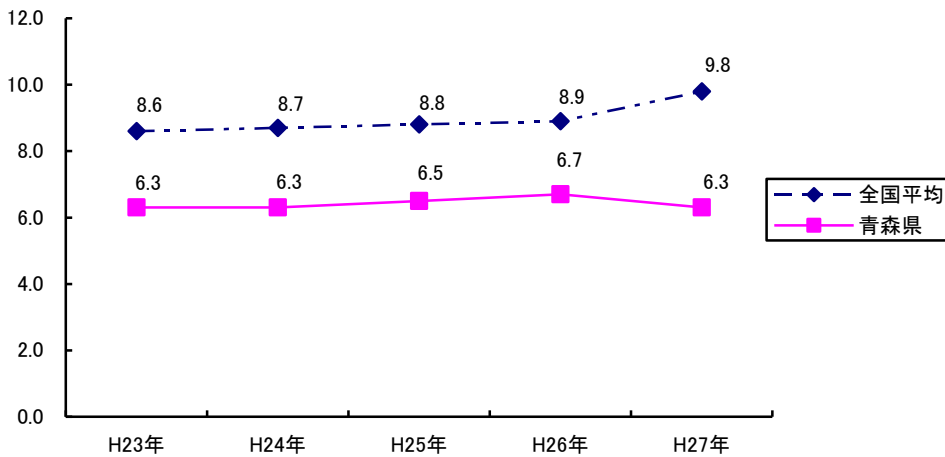
1 議会の女性議員の状況

県議会の議員総数は48人(前年度45人)のうち、女性は3人(前年度3人)で、女性の登用率は6.3%(前年度6.7%)である。

市議会の議員総数は241人(前年度255人)のうち、女性は28人(前年度27人)で、女性の登用率は11.6%(前年度10.6%)である。町村議会の議員総数は357人(前年度366人)のうち、女性は10人(前年度11人)で、女性の登用率は2.8%(前年度3.0%)である。

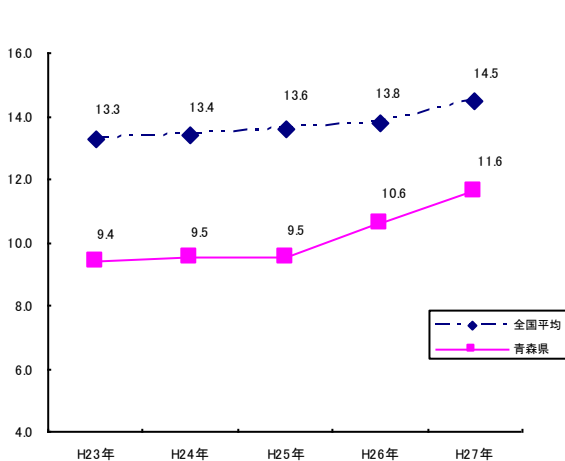
県議会における女性議員の割合

(%)



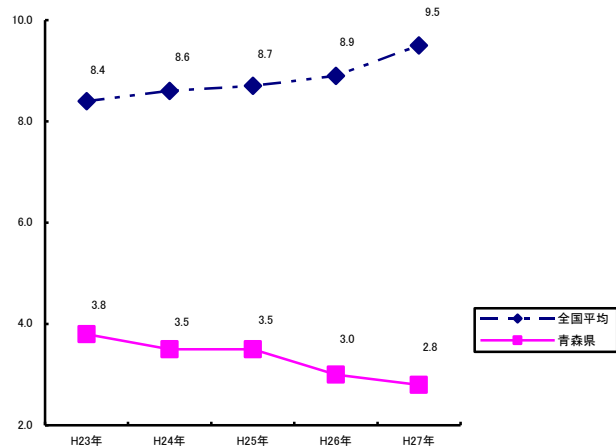
市議会における女性議員の割合

(%)



町村議会における女性議員の割合

(%)



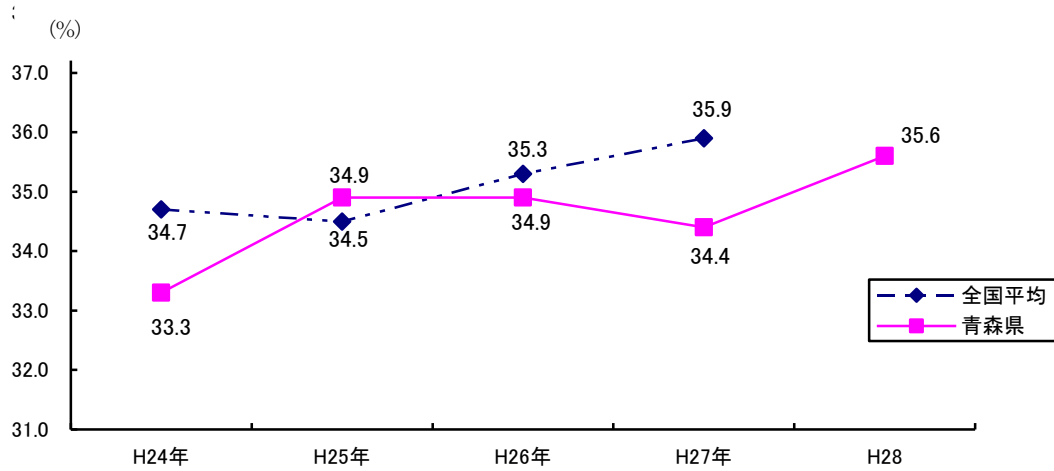
資料：総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」

2 審議会等における女性の登用状況

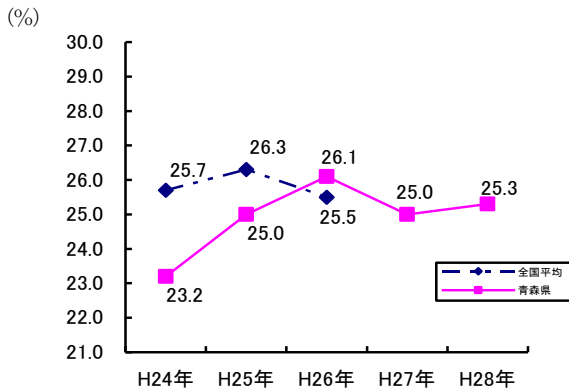
県の審議会等の委員総数は952人(前年度954人)のうち、女性は339人(前年度328人)で、女性の登用率は35.6%(前年度34.4%)である。

市町村の審議会等の委員総数は9,195人(前年度8,848人)のうち、女性は2,161人(前年度2,017人)で、女性の登用率は23.5%(前年度22.8%)である。

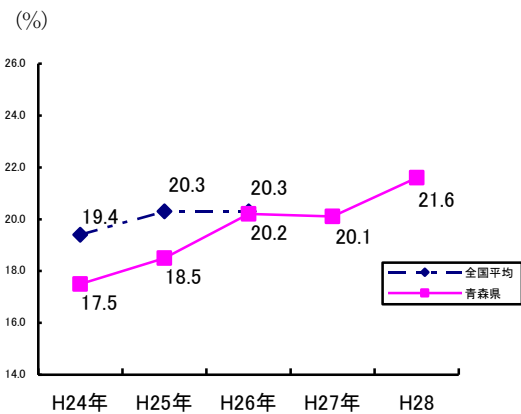
県の審議会等における女性委員の割合



市の審議会等における女性委員の割合（広域組合含む）



町村の審議会等における女性委員の割合



資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

3 高等学校卒業者の進学状況

平成 27 年度卒業者の進学状況を学校種別にみると、大学への進学者数は 4,525 人で、うち女子は 2,169 人で 47.9%を占めている。また、短期大学への進学者数は 678 人で、うち女子が 609 人で 89.8%を占め、短期大学については女子の進学者が圧倒的に多くなっている。

高等学校卒業者の進学状況（平成 28 年 5 月 1 日現在）

区分	平成 28 年 3 月 高等学校 卒業 者 数	進学者数		左 の 学 校 種 類 別 進 学 者 数					
				大学（学部）		短期大学（本科）		その他	
		進学率	割合	割合	割合				
女子	6,052 人	2,864 人	(53.6%) 47.3%	2,169 人	(47.9%) 35.8%	609 人	(89.8%) 10.1%	86 人	(61.0%) 1.4%
男子	6,190 人	2,480 人	(46.4%) 40.1%	2,356 人	(52.1%) 38.1%	69 人	(10.2%) 1.1%	55 人	(39.0%) 0.9%
計	12,242 人	5,344 人	(100%) 43.7%	4,525 人	(100%) 37.0%	678 人	(100%) 5.5%	141 人	(100%) 1.2%

資料：教育政策課「平成 27 年度高等学校等卒業者の進路状況」を参考とし算出

4 労働力人口

女性労働力人口（15歳以上人口のうち就業者と完全失業者の合計）は、309,400人で、労働力人口総数に占める割合は44.0%である。

女性15歳以上人口は、平成17年から平成22年までの間に19,107人（2.9%）減少し、労働力人口も17,117人（5.2%）減少しており、女性労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は、平成22年は48.8%と前回に比べ1.1ポイント減少している。

15歳以上人口、労働力人口、非労働力人口

男女別	年次	15歳以上人口	労働力人口	非労働力人口	労働力率	労働力人口の男女別構成比
総数	平成12年	1,251,760人	771,302人	472,373人	62.0%	—
	平成17年	1,237,418人	748,122人	475,552人	61.1%	—
	平成22年	1,196,355人	702,668人	479,058人	59.5%	—
女性	平成12年	663,340人	331,457人	328,432人	50.2%	43.0%
	平成17年	659,938人	326,517人	327,845人	49.9%	43.6%
	平成22年	640,831人	309,400人	323,984人	48.8%	44.0%
男性	平成12年	588,420人	439,845人	143,941人	75.3%	57.0%
	平成17年	577,480人	421,605人	147,707人	74.1%	56.4%
	平成22年	555,524人	393,268人	155,074人	71.7%	56.0%

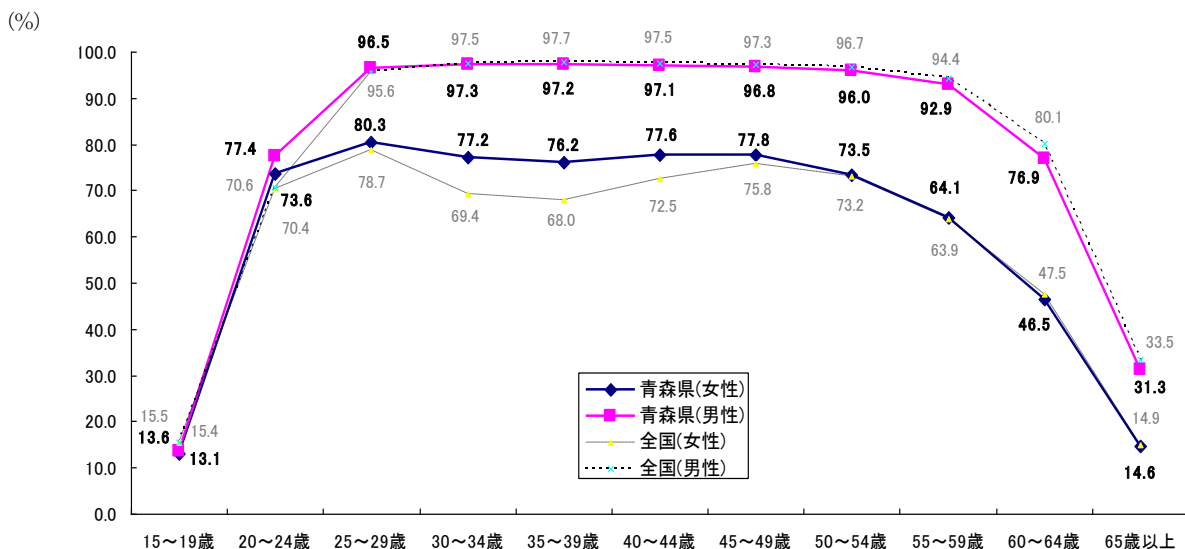
（注）「労働力人口」と「非労働力人口」の計が「15歳以上人口」と一致しないのは<不詳>分があるため。

資料：総務省「国勢調査」

5 年齢階級別労働力率

男性は20歳代後半から50歳代までを山とする台形を描くのに対し、女性は30歳代を谷とするM字カーブを描いているが、本県の場合は、女性の労働力率が全国の女性より高く、M字カーブも緩やかになっている。

男女別・年齢階級別労働力率（平成22年国勢調査）



6 女性就業者の推移

平成 22 年の本県女性労働力人口は 309,400 人で、女性就業者は 287,865 人、完全失業者は 21,535 人となっており、医療・福祉、卸売業・小売業、サービス業を中心とする第 3 次産業に従事する割合が大きくなっている。

女性就業者の推移

区 分	就業者数			増加率		産業別割合		
	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	12~17	17~22	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年
総 数	729,472 人	685,401 人	639,584 人	△6.0%	△6.7%	—	—	—
女 性	315,474 人 (43.2%)	304,052 人 (44.4%)	287,865 人 (45.0%)	△3.6%	△5.3%	100%	100%	100%
第 1 次 産 業	47,729 人	43,348 人	34,969 人	△9.2%	△19.3%	15.1%	14.3%	12.1%
第 2 次 産 業	58,927 人	43,890 人	37,071 人	△25.5%	△15.5%	18.7%	14.4%	12.9%
第 3 次 産 業	207,339 人	214,158 人	208,445 人	3.3%	△2.7%	65.7%	70.4%	72.4%
分類不能	1,479 人	2,656 人	7,380 人	—	—	0.5%	0.9%	2.6%

資料：総務省「国勢調査」

7 男女別所定内給与額

女性の平均は 198,800 円（前年度 187,200 円）と、男性の平均は 261,800 円（前年度 253,300 円）で、女性の所定内給与額は男性の 75.9%（前年度 73.9%）となっている。

男女別一般労働者の所定内給与額（平成 27 年）

区 分	青 森 県			全 国		
	所定内給与額		女性の水準 (男=100)	所定内給与額		女性の水準 (男=100)
	女性	男性		女性	男性	
産 業 計	198,800 円	261,800 円	75.9%	242,000 円	335,100 円	72.2%

資料：厚生労働省「平成 27 年賃金構造基本統計調査」

8 年間総労働時間

年間総労働時間は1,855.2時間で、全国の1,734.0時間に比べ121.2時間多くなっている。
 所定内労働時間は、1,717.2時間で、全国の1,602.0時間に比べ115.2時間多くなっている

年間労働時間・出勤日数

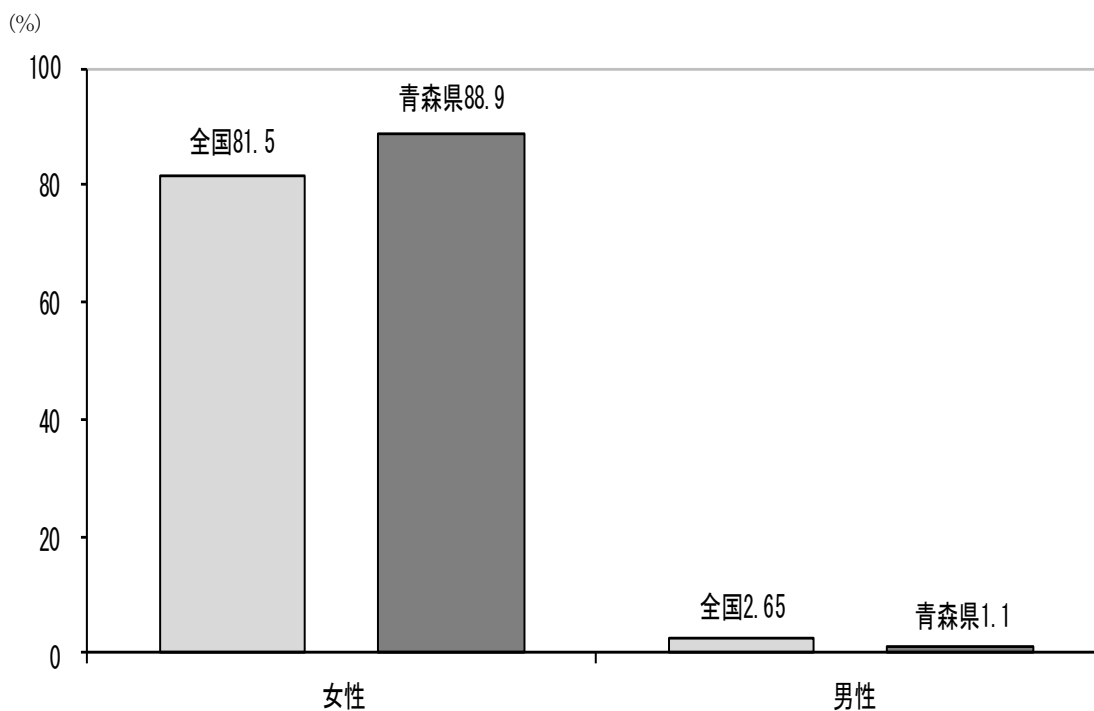
区 分	青 森 県			全 国		
	平成 26 年	平成 27 年	前年比<差>	平成 26 年	平成 27 年	前年比<差>
総労働時間	1,861.2 時間	1,855.2 時間	△0.3%	1,741.2 時間	1,734.0 時間	△0.4%
所定内労働時間	1,748.4 時間	1,717.2 時間	△1.8%	1,609.2 時間	1,602.0 時間	△0.4%
所定外労働時間	112.8 時間	138.0 時間	22.3%	132.0 時間	132.0 時間	0.0%
出勤日数	244.8 日	243.6 日	△1.2 日	225.6 日	224.4 日	△1.2 日

資料：厚生労働省「平成27年毎月勤労統計調査」、統計分析課

9 男女別育児休業制度の利用状況

県内の事業所における育児休業制度の利用状況は、女性88.9%（前年度89.3%）、男性1.1%（前年度0.7%）となっている。

育児休業制度の利用状況（全国・青森県）



資料：厚生労働省「平成27年度雇用均等基本調査」
 労政・能力能力開発課「平成27年中小企業等労働条件実態調査」

10 家族経営協定締結農家数

農業経営において家族間で就業条件等の取り決めを行う「家族経営協定」を締結している農家数は、平成28年3月31日現在で1,275戸となっている。

家族経営協定締結戸数（各年3月31日現在）

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
締結農家戸数	956戸	1,091戸	1,179戸	1,230戸	1,275戸

資料：農林水産政策課

11 農山漁村女性の起業等の状況

農山漁村女性による加工・直売や農家レストランの運営、各種体験受入等を行っている起業数は、371件で、前年の369件から増加した。

農山漁村女性の起業数（各年3月31日現在）

形態 \ 年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
個人経営	148件 (41.5%)	166件 (44.1%)	171件 (45.7%)	175件 (47.4%)	183件 (49.3%)
グループ経営	209件(58.5%)	210件 (55.9%)	203件 (54.3%)	194件 (52.6%)	188件 (50.7%)
合計	357件	376件	374件	369件	371件

資料：農林水産政策課

12 自治会長に占める女性の割合

自治会長に占める女性の割合は、3.8%である。

自治会長に占める女性の割合（各年4月1日現在）

年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
自治会長数	3,538人	3,497人	3,596人	3,591人	3,511人
女性自治会長の いる市町村数	23団体	20団体	22団体	22団体	23団体
女性自治会長数	115人	117人	138人	131人	134人
女性比率	3.3%	3.3%	3.8%	3.6%	3.8%
(参考) 全国	4.4%	4.5%	4.7%	4.9%	-

資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

13 警察におけるDV相談取扱状況

警察に寄せられたDV相談件数は474件（前年度561件）で、検挙件数は、刑法犯等が40件（前年度55件）となっている。

DV相談取扱状況（平成27年）

取扱件数	取扱件数	検 挙 件 数		計	保 護 命 令 件 数				
		刑法犯等	配偶者暴力防止法		接近禁止命令	接近禁止・退去命令	接近禁止・電話等禁止命令	接近禁止・退去・電話等禁止命令	退去命令
青森県	474	40	0	7	1	0	3	3	0
全 国	63,141	7,914	106	2,415	175	43	1,589	606	2

資料：県警生活安全企画課人身安全対策室